

# グリーン会 会報

OCT  
2015  
Vol.3



家族会員

22

家族

44

人

個人会員

32

人

合計

54

家族

76

人

2015.10.20 現在

## ～行事予定のご案内～

### ❖ 日本人会バザーに参加！

グリーン会も今年は日本人会バザーに出店します。食品や日用品など、皆様からの寄付を募っています。

日時： 12月5日(土) 10:00AM～1:30PM

場所： 補習校カフェテリア (Ted Polk Middle School)

住所： 2001 Kelly Blvd., Carrollton, TX 75006

寄付の締切日： 11月23日まで

担当： 平嶺 Cell: 214-673-8051  
tamikohiramine@sbcglobal.net

上田 Tel: 972-414-1748  
chizaki@verizon.net

\*詳細は 12 ページ「■お知らせ」をお読み下さい。

## \*\*\*\*\* 目次 \*\*\*\*\*

■ 会長雑感「今日だけは」会長・高松文三 .....	2
■ 会員広場 .....	2
＊ 「逆は必ずしも真ならず」スミス幸世 .....	2
＊ 「機内で感じたお国柄や文化の特徴」近藤典子 .....	4
＊ 「旅行中に起こった出来事」比嘉輝雄 .....	5
＊ 「四国へ」黒石美保子 .....	7
＊ 「お米の話」上田知栄子 .....	8
■ DV - 2017 年度 .....	9
■ 行事報告 .....	10
＊ 料理講習会 .....	10
＊ 大谷牧場 BBQ パーティー .....	10
■ 料理レシピ .....	11
■ 領事館からの注意喚起 .....	12
■ お知らせ .....	12
■ 編集後記 .....	13

## 会長雑感

### 「今日だけは」

高松 文三

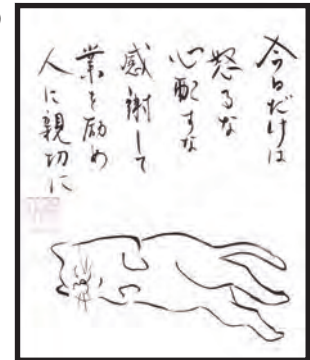
10月に入り、やっと、人間らしい気温に恵まれるようになって嬉しいことである。短くはあるが、ダラスの秋を楽しみたいと思う。人生を一年に例えれば、グリーン会のほとんどのメンバーにとって今はまさしく秋であろう。収穫の秋（とき）でもある。自分がそれまでやってきたことの結果がいろいろな形で顕れる。善きことをしてきた人は、それなりに報われて悠然と余裕のある余生を生きられる。そのはずが、不徳の為せる業（わざ）というべきか、この歳になっても日々の生活に追われている自分を省みると情けない気もする。

人生還暦も過ぎたら、優しい家族に大事にされ、趣味の世界に没頭できるのが、昔の大家族制度が健全に機能していた頃の理想的な老後人生だったのだろうか、時代は変わった。だいたい今は六十歳で老人とは言わない。その上、延命医療発達のお陰で、簡単には死ねなくなった。毎日病人と接して思っているのは歳を取ってから病院へ行くと、それまでは結構元気だった人もまずそこからは急降下であること。手術でもしようものなら生命力は激減している。QOL(Quality of Life)

は確実に低下している。長い老後をいかに、あまり他人の世話にもならず、元気でやり過ごすかが大きな課題である。こんな時、先人の残してくれた知恵が役に立つ。

Reikiの創始者の臼井甕男（みかお）は、「招福の秘法、万病の霊薬」と称していわゆる「五戒」というものを提唱した。曰く、

今日だけは怒るな  
心配すな  
感謝して  
業を励め  
人に親切に



これを「朝夕合掌して心に念じ、口に唱えよ」とも。この「今日だけは」というところがミソである。「今日だけは」は、五戒のすべてにかかる。今日だけならやれる気がするし、それを続ければ結局ズーッとやり続けることになるからだ。「業を励め」の業は「今やってること」という意味だ。仕事、勉強、掃除、その他何でも今自分がやってることを指す。これを患者さんに推奨してからは、同じ病で繰り返しやってくる患者さんがいなくなったという。万病の霊薬のみならず、招福の秘法とまで言っているのだからダメでもともと、やってみて損はない。

## 会員広場

### 逆は必ずしも真ならず

スミス 幸世

現在、二つの高校で日本語クラスの教鞭

を執っております。ある日の日本語教室での風景をご紹介します。

**先生** では次に「～ず(に)」の使い方を勉強しましょう。「～ず(に)」は「～ないで」と同じ

意味です。ただ「～ず(に)」は文語的で、「～ないで」は口語的な感じがしますね。それでは練習しましょう。「昨日は夕食も食べないで、寝てしまいました。」

**学生A**「昨日は夕食も食べずに、寝てしまいました」

**先生** はい、いいですね。では、「私はイギリスに行かないで、アメリカに来ました」

**学生B**「私はイギリスに行かずに、アメリカに来ました」

**先生** はい、よくできました。では、Cさん、次の文はどうなりますか。「これは秘密ですから、誰にも言わないでください」

**学生C**「これは秘密ですから、誰にも言わずにください」

**先生** どうですか。正しいですか。Dさんも同じですか。

**学生D**「～ないでください」は「～ずにください」には置き換えられないと思います。

**先生** その通りです。よく知っていますね。では、この文はどうなりますか。「ここは危ないから、こちらに 来ないでほしい」

**学生E**「ここは危ないから、こちらに来ずにほしい」かな。

**学生F**う～ん。よくわからないけど、間違っているような気がします。

**先生** そうです。「～てください」や「～てほしい」や「～てもらいたい」のように話し手が、聞き手に依頼したり、希望したりする場合は「～ないで」は「～ずに」に置き換えられないようです。

**学生F** 先生、それでは、この文は間違っていますか。「ここは危ないからこちらに来ずに、そこにいてほしい」

**先生** なるほど。「～ずに」と「～ほしい」をいっしょに使っていますね。(実は今日はそこまで教えるつもりはなかったのでびっくり!)この文は正しいのですよ。つまり「～ず(に)」と「～ほしい/～ください」の間に他の言葉が入ると使えるようになるのです。だから、「文句を言わずに、この仕事をしてください」なども正しい文です。みなさん。

「逆はかならずしも真ならず」という言葉を知っていますか。「～ず(に)」はいつも「～ないで」に置き換えられますが、「～ないで」は「～ず(に)」に置き換えられない場合もあるのです。これは、逆は必ずしも真とは限らないということの一例ですね。

このように日本語のきまりを分析し、わかりやすく的確に教えることを頭において取り組む日々ですが、学生には良い意味で驚かされることも多い、楽しい時間です。

## 機内で感じた お国柄や文化の特徴

近藤 典子

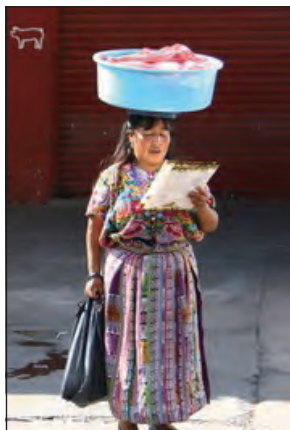
客室乗務員という職業柄、飛び先や機内で感じたお国柄や文化の特徴を書いてみたいと思います。

私達客室乗務員の仕事の特典の一つは、飛び先でのお買い物やお食事。私は南米のチリに行くとき必ずと言っていいほど無添加のチリワインを買うことにしています。高価なものではなくてもとてもおいしくいただけます。また、長い

海岸線をもつチリは漁業が盛んで、魚市場で沢山の魚介類が安く販売されています。中でも一番のお気に入りが活きたウニです。市場の散策中に現地の店員に日本人であることが伝わると、ウニや鮑を日本語で勧めてきます。新鮮な活きた殻のままのウニや鮑はびっくりするくらい安く購入できます。

エルサルバドルやグアテマラなど、中米からのお客さまの中に、ご年配の女性で、まるで石でも入っているかのように(写真①)重たそうな荷物を頭上に乗せて搭乗されるのをよくお見かけします。伺ってみると、それは自家製





① 荷物を頭上に乗せて歩く民族衣装姿の女性

のチーズだそうです。そして、そのたくましさとは反対に、長いスカート姿の民族衣装を着て、その上にフリル付きのとても可愛いエプロンをしています。

アメリカに移住している家族に会いに来られるのか、いつも機内の荷物棚はお土産で

いっぱいです。特に多いのは『pollo de campero』という店のフライドチキンです。アメリカにも店舗はあるようですが、本場のチキンが最高に美味しいのだそうです。一人のお客さまが30~40ピースと大量に機内に持ち込まれますの



② チリの首都サンチアゴのセントラルマーケット

で、機内はフライドチキンの香ばしい匂いで充満します。また、文字や数字が読めないご年配の方が少なくありませんので、機内はいつも自由席状態です。お座りになると、ニコっとしながらパスポートと入国書類を差し出されます。そういう時は書類の記入をお手伝いをさせていただきます。

中米にご旅行された方はご存知かと思いますが、使用済みのトイレトペーパーをトイレに流さない習慣があるので、離陸前には十分な説明を致します。飛行中もトイレトペーパーを山積みにならないように注意を払います。

お国柄なのでしょうか、お客さまはいつもとても陽気で、到着後はかならず笑顔で『Muchas gracias. Adios』（ありがとう、さようなら）と言って降機され、サービスのやりがいを感じます。

かつて、日本人のご年配女性の多くがお飲みになるのは日本茶でしたが、最近では男性以上に女性の方がワインやビールをお飲みになります。また以前に比べると、ビジネスクラスには

スマートなビジネスマンが増え、日本人客室乗務員として、とても嬉しく思います。

几帳面で、綺麗好きな日本の方は機内を汚す事は稀です。ゴミはきちんと袋に入れ、降機の際も毛布をたたまれるのをよくお見受けします。この行為は日本人以外のお客さまには殆ど見かけたことがありません。他の国の方とのマナーの違いが一目瞭然ですから、アメリカ人乗務員は日本のお客さまが大好きです。

ミャンマー、ベトナム等の東南アジアのお客さまは日頃から裸足の生活に慣れているためか、子供や大人も機内を裸足で歩かれます。そして、ほぼ全員のお客さまがコカ・コーラを注文されます。また、多くの方が激辛インスタントラーメンをご持参され機内食以外に召し上がります。激辛が大変お

好きなようです。

台湾のご年配のお客さまは昔の日本の良きお爺ちゃんお婆ちゃんを思い出させてくれるような上手で上品な日本語でお話になられます。中国本土のお客さまはお話になる時、声が大変高いので、時々何か問題があるのかと心配してしまいます。

韓国で最近流行になっているのか、若い新婚カップルがハネムーンでメキシコのカンクンに行かれるのが増えたように感じます。サービスの際も、言葉使いがとても丁寧だという印象を受けます。例えば、『コーラをいただけますか。ありがとうございます。』と丁寧に注文され、感謝の気持ちが伝わってきます。若い世代にも儒教精神が伝わっているのでしょうか。とても素晴らしいことだと思います。

まだまだ沢山のエピソードがありますが、この辺でペンを置かせて頂きます。

\*上記は全て私の主観的な観察なので全てにはあてはまらないことをご理解の上、お読みになって戴ければ幸甚に存じます。

## 旅行中に起こった出来事

比嘉 輝雄

ベトナム、ホーチミン滞在 2 日目（木曜日）の朝 8 時頃の事である。スーツケースを整理しながら今日は何をしようかと考える私の横で友人の奥さん（以下、ニーナ）は洗濯物を畳んでいる。「まずは外のカフェでベトナムコーヒーを飲んで…」とブツブツ言っている時に突然ニーナが「私の従兄弟が汗腺を切る手術をして、手に汗をかかなくなり今では自信を持って堂々としているから、貴方も手術をしちゃいなさいよ。人生が変わらしいから絶対にやって良かったと思うはずよ。ちょっと叔母さんに電話して聞いてあげる」。

突然の話しにキョトンとする私を見ながら確信を持ったように一人でうなずくニーナ。桜田夫妻とは大学時代からの知り合いなので、私が手足から異常に汗をかく多汗症で悩んでいる事は昔から知ってはいたが、何故今さらそのような事を言うのだろうか。そのまま話を聞いていると、「手術をすれば腋臭も同時に治るよ」と続ける彼女に首をかしげる私は内心「私は腋臭では無いのだが」とつぶやく。

だが言われてみれば確かに汗臭い。日中市内をバイクで乗りまわった後シャワーを浴びなかったので体臭が少々きつくなっている事に気づく私をよそ目に、叔母に電話をかけて病院を確認するニーナ。電話を切るや否や、「比嘉、今から病院に行こう。大学付属の病院だから大丈夫。取り敢えず病院に行って医者にご相談に行こう」。午前 9 時過ぎ、結局コーヒーのことなどすっかり後回しになりバイク 2 台にまたがり病院に向かう 5 人（桜田夫妻、一人息子のケニーと私達夫婦）。

午前 10 時、市内の大学病院へ到着。外来患者が外にまで溢れているまさに芋の子を洗

う状況から病院がかなり混雑しているのが一目瞭然で分かる。「これは無理だ」と思いながらニーナについて行く私達。病院の受付に行ってみると外国人は別の窓口があるので、そこで受付を済ますように伝えられる。幸い外国人用の受付はガラガラだったので受付はすん

なり終える事が出来たが、診療室には長蛇の列。医者に診察してもらえるまでいったい何時間かかるのだろうと途方に暮れていると、「外国人は優先順位が高いので直ぐに診てもらえるから心配するな」と断言するニーナ。「本当にそんなルールがあるのか」と疑問に思いつつ、ベトナム語を話せない私はニーナの後について行くしかない。

長蛇の列を無視して診察口の入り口にたどり着くと診療中の患者がいるのもお構いなしでニーナはいきなりドアを開けて入室する。入室すると受付で受け取った書類をいきなり医者に突き付けてベトナム語で話しかける。ベトナム語を話せないが雰囲気から感じ取るに多分こう言っていたのであろう。「友人が今日中に手術を受けたいので、今直ぐ診てくれ」と。診療中の患者ががいたので一旦室外に出されたが、なんと直ぐ次に診察してもらえる事に。その時、本当に外国人は優先的に診てもらえるのかと不思議に思いつつ入室する私達 5 人。その際、私は待合室にいる他の患者から鋭い視線を浴びるのを感じた。「何だこいつら。待たずにいきなり診察室に入りやがって。俺たちは 1 時間以上待っているんだぞ。外国人は他の病院に行けよ。」勝手な想像だが、あの視線はそう語っていたに違いない。

診察室ではベトナム語を話せない私の代わりにニーナが医者と会話をする。

医者：今日は何のご相談でしょうか。

ニーナ：友人が多汗症の手術を受けたいので診察をして欲しい。





医者：分かりました。それでは血液検査を受けてもらいますので検査室へ行ってください。ところで今朝起きてから何も食べていませんよね。

朝、スポーツドリンクを飲んだ事を伝えると。案の定、予想していた返答が返ってくる。

医者：スポーツドリンクには糖分が含まれているので、今日は血液検査を受ける事はできません。明日の朝、血液検査を受けに戻ってきてください。その結果次第で早ければ明日（金曜日）に、遅くとも来週の月曜日には手術を行う事にしましょう。

万事休す。明日（金曜日）は小旅行のためホーチミンには居ない。また日曜日の朝早くベトナムを出国する予定なので月曜日も無理。

異国の病院に相談しに来た努力を良い思い

出に去ろうとしたが、ニーナは諦めない。取り合えず診察室を出て向かった先が検査室である。「さっき医者に無理だと言われたよね」と確認をしたが、取り合えず血液検査だけはやろうと私達一行を誘導する。何がどうなったか理解しないままに、血液検査に加え、尿検査、肺活量検査、胸部レントゲンを受ける事に。ニーナの強引さにビックリしていたが、検査費用の請求書を見てまたビックリ。手術前の検査が全部でなんとたったの \$70 である。いくら物価が安いといっても医療保険無しでこの料金は安い。しかも検査結果が 1 時間後に出る早さ。この待ち時間を利用し私以外のメンバーは病院の食堂でやっとベトナムアイスコーヒーを飲むことになった。たった数時間前にはまさか病院でコーヒーを飲むことになるとは露知らず。

検査結果がでてからニーナの行動がこれまた凄い。検査結果の書類を鷲づかみに先程の医者の下へ戻り何やら説明をしている。会話を終えると何と手術の許可が下りたとか、しかも 2 時間後に。会話の内容を後で確認したのだが、その内容が常人の域を超えた発想とも言える。

「あなたの医者としてのこれまでの経験を元に、スポーツドリンクを飲んだ時間を逆算し、糖分の数値をマイナス調整して総合的に判断をすれば大丈夫でしょ。今日手術できますよね。」と。そう提案するニーナも凄いが、素人に説得され判断を変える医者にも正直驚いた。ここベトナムは何でもありなのだろう。

朝の 8 時半に思い立ち 10 時に病院到着。11 時に検査を終え、午後 2 時半に手術を行うまで計約 6 時間弱。言われるがままに院内を行ったり来たりし、いよいよ手術室へ。手術室へはさすがにニーナも同行出来ないため、ここから看護婦との身振り手振りの会話が始まる。簡単な手術とは理解していたが、言葉の分からない国の病院の病室で一人はかなり心細い。病



室の寝台に横になるまででっきり部分麻酔だと思っていたが、準備されたのはガス吸入の全身麻酔器具。この時はさすがに緊張したが、もはや脱出は不可能。

気がついた時には手術も無事終わり、病室で一人目が覚める。病院のルールで術後 4 時間程経過を見る必要があるらしく、経過

が良ければそのまま帰宅できるが、悪ければ一泊入院する必要があるとか。幸いにも帰宅の許可が下り、そのままバイクにまたがり群衆へ消えて行く 5 人。と言いたいところだが、麻酔と手術後の痛みが残るのでさすがにバイクを運転する事は出来無いので、その時はタクシーで帰宅。今思うと、手術翌日から行くことになっていた旅行を口実にまたニーナが無理矢理退院を早めたのかもしれない。

ダラスに戻り今こうして会報の記事を書いているところだが、術後の経過も良くおかげで長年の悩みが解消でき、今では気兼ねせず堂々と握手ができる様になった。桜田夫妻に感謝です。

今夏の休暇先、ベトナムで旅行中に起こった嘘のような本当の話である。

## 四国へ

黒石 美保子

4月初め母に、「雨があがったら暫くの間お遍路の旅をして来ます」と言う、どこから始めるのかと聞かれ、「そりゃ、もちろん1番の靈山寺からでしょう」。それだったら、お兄ちゃんと一緒に行ったら良いと話すんです。

「えっ、私は一人で行くつもりだよ。何でお兄ちゃんで行かなきゃいけないの?!」「大丈夫ひとりで行く」という私に母は、お兄ちゃんが徳島の生家に用事があって行くから一緒に行って手伝ってから1番まで送ってもらったら良い、という話らしい。「確かにそれだとらくちんだね」と、いうわけでお兄ちゃんの初長距離運転に便乗する事になりました。

内輪の話ですが、実は兄貴は退職してから免許を取得したので、まだほやほや。ちなみに母親が出かけるときは、兄貴の運転を信用せず、義姉さんが運転席で兄貴は助手席と決まっているらしい。

4月6日、早朝 母からの注意。

一つ 真水は飲むな

二つ 誰でもかれでも 簡単に他人を信用するな

三つ 運転中の兄貴に話しかけるな

と、重々念を押されながらの出発です。

えっ！兄貴 緊張してるのかな、口許がチャックを閉めた状態かなんて……私としては案外呑気。あれっ確か兄貴軽トラで行くぞって言うていたのに、いつの間にか新車のSUVに変わったなあ～。いえいえ、文句などあるはずありません。新車の運転手付き、おまけにお義姉さんの心遣いのコーヒーやおやつだものね。まあぼちぼち。どういう予定で四国に渡るのか聞く事にしました。

九四フェリーが1時間に1本運航されてるんです。大分の佐賀関港から愛媛県西宇和

郡三崎港、乗船時間は何と1時間10分、あっという間に四国です。松山自動車道から徳島自動車道278キロ約4時間ほどで徳島市内に入り、あと1時間で故郷の勝浦郡上勝町旭に到着予定。右を見ても左を見ても山間にはミカン類の木が見えます。さすが愛媛県、ミカンの産地です。

兄貴は横峰寺や仙遊寺がある高い山を見ながら、「あんな所にお寺さんがあるのか」と感心しながら「こりゃ大変だ。おまえだったら1週間で帰ってくるんじゃないのか」と言って笑っているんです。本当に私もどこまでお参りできるなんてわかるはず無い。まあ1番から初めて行けるとこまで行けば良い。

昔ながらの山西旅館にチェックインして、早速、土産の伊予柑携え親戚に挨拶に。

兄貴の用事とは何とおじいちゃんが大切に育てていた盆栽の松の話らしい。私の目に映るのは立派に成長した松の庭木なんですけど、これが盆栽だったとは!! おじいちゃんが亡くなって38年たっているんですよ。枝の剪定しないと危ないということで、兄貴は呼ばれたようです。

明日の庭仕事の段取りして宿に戻り、女将さんの手料理と地酒で夕食。「ここ旭は結構有名です。彩り葉っぱの町なんですよ。山々に囲まれた谷あいなのですが、自然に恵まれて色々な葉っぱの採取をして都会に出荷しています」と、話してくれました。これは町おこし企画の成功例らしいですよ。

次の朝、少し寒いと感じながらもせっせと庭仕事です。下の叔母ちゃんもお茶の用意をし手伝ってくれています。数あるツツジやお茶の木、梅、松、おまけに笹のようなもの蔦、これが一番面倒であちこちに絡まって、えんやこらと綱引きです。旅館の女将が話していた、山櫻が家に覆いかぶさるように見事な枝ぶりを見て、ここの景色は昔とあまり変わってはいないなあーと思ってたら、筍掘りに行こうと言う。私は探し役で兄貴は掘り出

し役。へたくそだと途中で切ってしまったりするけど、手頃なのが5本、宿の女将へのお土産と言ってもあまり珍しくは無いだろうけどね。それでもよく取れたねと褒められた。

そしてこれはお接待だからって言いながら自家製干し柿とお遍路の白い袖なしの上着や納め札を手渡され、この時私は未だお接待の意味を理解していませんでした。

4月8日、朝から小雨1番の近くにあるお鳥居旅館にチェックインして兄貴と別れる。いよいよ明日から歩き始めるんだと思えば、なかなか気持ちが落ち着かず、今日の内に1番の様子見ながらお参りしようかなあと思ひ立ち、お寺に足を運ぶ。いるいる白衣のお遍路さんたち、凄い人数です。

門のところでお辞儀している人、手を清

める手水舎の前も、お線香や蠟燭を供えるところも人で一杯です。本堂や大師堂の前には何組もの団体さん達がお詣りしてます。四国八十八か所1番の札所一乗院霊山寺。

私も皆に紛れて、参拝の作法、手引き片手に手を合せる。何だか不自然、気恥ずかしいのか、これで良いのかな、こんなもんかなと、周りを見渡しチェックしながら作法どうり一応お詣りを終了。今日はお釈迦様の誕生日だと言って甘茶のお接待を頂き宿に戻る。朝食は6時半、出発は8時を目安。いよいよ明日から歩くぞ〜！

目覚ましかけて布団にもぐりこむがなかなか眠れない。仕方なく遍路道具買い求めたお店で頂いたパンフレットを見ながら寝る事にした。「お休みなさい」

## お米の話

上田 知栄子

9月に母と次兄の一周忌で北海道に行ってきた。私の出身は北海道を旅行するときは必ず通る鉄道の十字路岩見沢市である。私の実家は市街地から南東へ約20キロに位置する毛陽という山間部にあり、山を越えるとそこはもう映画「黄色いハンカチ」の舞台にもなった夕張炭鉱の跡地で夕張メロンの産地としても知られている。

丁度行った時は米を始めリンゴ、梨、ブドウ、プルーン、じゃがいも、カボチャなどの収穫の時期で、実家の直売店には札幌や三笠などからドライブがてら秋の味覚を求めに来る人も多い。10月は栗や落葉きのこなども店頭には並べられ、週末ともなると働き者の甥が中心となって今や大忙しである。

そんな中、私も新米を味わうことができた。刈りたての精米した

ばかりの艶々のゆめぴりかは本当にモチモチしていて美味しい。以前は寒い地方の米はどうしても日照不足で本州に比べ収穫高が少なく、味が劣ると言われていた。しかし長年の品種改良や研究の結果、北海道でも美味しい米が穫れるようになったのだ。3、4年前だったか、ポットキャストを聴いていて、専門家が「今年の米の最優秀3大銘柄は北海道の『ゆめぴりか』、山形のつや姫、秋田の秋田こまち(?)」と話すのを耳にした時、とてもうれしかったのを覚えている。北海道にはこの

他、ゆめぴりかより少し粘りを抑えた「ななつぼし」も人気だ。

アメリカでも新米が出回る時期である。カリフォルニア米の新米も美味しいが、数ヶ月もすると味が落ちるのはなぜだろう。夏ともなると、殆どの米が割れたような形になりパサつき、がっかりする。

一度に精米して倉庫に積んでおくからなのだろうか。暑い所に長く置いておくからではないだろうか。





もう何年にもなるが、好きな米があった。コウダ農場の「国宝ローズ」という銘柄だったと思う。コウダ農場の「国宝ローズ」は他には見られない水晶米のごとくボールに入れる時の音が歯切れがよく美しかった。といた後耳を澄ませば、不思議なくらい小さく「パ

チッ、パチッ」と水を吸う音がしたものだ。特にあの頃、江戸屋さんという食料品店では入荷した米は冷蔵庫に保管してあったので、そこで買うコウダ米は実に美味しかった。今や実家の山々は雪に覆われているかもしれない。

## DV－2017年度「移民多様化ビザ抽選プログラム」

### 応募期間は～11月3日まで ウェブサイト申請

米務省は「宝くじ永住権」で知られる2017年度移民多様化ビザ抽選プログラム(DV－2017)の応募の受付を10月1日から開始しました。締め切りは11月3日(東海岸時間正午12時)まででオンラインのみの受付です。

1992年から始められたDV抽選プログラムは毎年、歴史的に米国への移民率の低い国の人々を対象に毎年約5万人に発行しているもので、日本も同プログラムの対象国となっており、応募資格があります。申請は無料です。

応募には次の2つの条件を満たした人を対象としています。

- (1) 出生地(国籍ではない)がプログラムの対象国であること。対象国出身でない場合でも配偶者が対象国で出生していれば応募できる。
- (2) 応募者は少なくとも高校卒業あるいは同等の教育を修了して必要があり、証明できる事。または、少なくとも2年間の研修か実務経験を必要とする職業(米労働省の定める基準に準ずる)に過去5年以内に2年以上従事していること。

応募方法はインターネットを通して「[www.dvlottery.state.gov](http://www.dvlottery.state.gov)」のサイトから電子的に送信される必要があります。名前、性別、生年月日、出生国などを記入し、デジタル写真の添付も必要です。期限後の応募、または書面(応募用紙)での応募は受理されませんので注意が必要です。また規則で、応募期間中に1人につき1件の応募に限られています。

今回のプログラムは移民ビザ発給時期が米国会計年度の2017年にあたるため「DV-2017」と呼ばれます。ビザの申請・

取得は大きな労力が必要となりますが、応募資格がクリアしていれば誰でも応募が可能です。コンピューターにより無作為の抽選で当選者が決定されます。発表は2016年5月

3日から2017年9月30日まで、サイト「[www.dvlottery.state.gov](http://www.dvlottery.state.gov)」上の「Entry Status Check」ページで確認できるとしています。

務省の公式オンライン「<http://travel.state.gov>」で「Diversity Visa 2017 Lottery」を訪問すると、日本語の説明も掲載されていますので、説明書に従って申請をします。中には似通った不正なサイトや料金を請求するサイトも出ているので、務省の公式オンラインであるか注意が必要です。

記：上田

## 行事報告

### 料理講習会開催致しました

残暑厳しい中、カスデン文子さんの料理講習会が9月6日（日曜日）午後1時から4時まで、平嶺多美子さん宅で開かれ、18名の会員が参加されました。

内容は文子さんが得意とするお菓子作りの中で、甘さひかえめの「クリームパフ」と夏にぴったりの「小豆入りコーヒゼリー」2点を選んで材料の用意から作り方、コツなどを教えて頂き、最後に美味しく頂きました。レシピも用意されていましたが、特にコツや加減は実習により学ぶことが出来ました。

また、多美子さんによるスモークサーモン・サンドイッチも振る舞われ、皆さんは舌鼓を



うちながら、和気あいあいのもと、無事終える事が出来ました。

皆様、ご協力有難うございました。

記：バーノン 由美子

### 大谷牧場でBBQパーティー開催

雨降りが心配されましたBBQパーティーは大谷さんの牧場で10月25日（日）、会員など34人が参加して、無事、開催することが出来ました。

当日はどんよりとした曇り空でしたが、カ

ルビーやチキン、ソーセージ、コーンなどのBBQは男性軍が焼き手となり活躍して下さいましたし、持ち寄りの一品料理も煮物やサラダ、お菓子類など品数も多くバラエティーに富んでいて大変おいしく頂きました。

スイカ割りで大いに笑いを誘い、フォークダンスで身体をほぐし青春を思い出した人も



いたのではないのでしょうか。生憎、前日までの大雨でヘイライドは取りやめになりましたが、お陰さまで楽しいひとときを過ごすことができました。大谷さん、ありがとうございました。

記：役員



# 料理レシピ

## シュークリームと 小豆入りコーヒー・ゼリー

\*\*\*\*\* 料理講習会レシピ \*\*\*\*\*

### ■ シュークリーム (約 25 個)

#### 【材料】

「シュー材料」	小麦粉 / 水	各 1 カップ
	バター	(1 本) 1/2 カップ
	玉子	4 個
	塩	少々
「クリーム材料」	小麦粉	大さじ 4
	砂糖	80g
	卵黄	3 個
	牛乳	1.5 カップ
	バター	(20g) 大さじ 1.5

#### 【作り方】

- 1、沸騰した水にバター、塩を加え、ふるった小麦粉を一度に入れて木杓子で手早く混ぜる。(バターが溶けたら火から下ろす)
- 2、人肌位の温度まで冷ましてから玉子を 1 個ずつ加えながら混ぜる。
- 3、霧吹きでさっと生地の水を吹きかける。天板に油を敷き、生地をテーブルスプーン 1 つずつ 1 インチ間隔に置く。(この時、スプーンを水で濡らしながら)
- 4、充分温めた 375°F の天火オーブンで 30 分ベークする。(※途中でオーブン・ドアは開けない事)



#### \* クリームの作り方

- 5、鍋に小麦粉、砂糖、卵黄を入れて泡だて器で良く練り、牛乳を加えて混ぜる。
- 6、中火にかけて木杓子で混ぜト口味がついたら火から下ろし、熱いうちにバターを加える。お好みでバニラ・エッセンスを加えても良い。

### ■ 小豆入りコーヒー・ゼリー

#### 【材料】

冷ました濃いコーヒー	1/2 カップ
熱いコーヒー	2.5 カップ
ゆで小豆* (水気を切る)	2.5 カップ
ゼラチン (顆粒)	1 oz
砂糖	大さじ 3
塩	小さじ 1/4
コンデンスミルク (加糖練乳 14oz)	1 缶



#### 【作り方】

- 1、大き目のボールに冷ました濃いコーヒーを入れてゼラチンを溶かす。
- 2、別のボールで熱いコーヒー、練乳、ゆで小豆、砂糖、塩を混ぜ合わせる。
- 3、1 の中に 2 を少しづつ混ぜ、ゼラチンが完全に溶け合うまで混ぜる。
- 4、8x8 インチの型に流し込み、冷蔵庫で冷やす。完全に冷えたら好みの大きさにカットしてサーブする。

\* 小豆はたっぷりの水で煮る。沸騰したらお湯を捨てる。もう一度くり返す。次に、たっぷりの水で茹で、沸騰したら中火にして柔らかくなるまで煮る。「ゆで小豆と砂糖」の代わりに「つぶあん 1 缶」を利用しても良い。

## 領事館からの注意喚起 2015年10月5日

### バングラデシュにおける邦人 殺害事件の発生に伴う注意喚起

在留邦人の皆さまへ

- 1、10月3日午前（現地時間）、バングラデシュ北西部のロングプール県（首都ダッカから約300キロ）において、リキシャに乗車していた日本人男性が、オートバイに乗った者らにけん銃で撃たれ、殺害されました。
- 2、本件に関し、「ISIL（イラク・レバントのイスラム国）バングラデシュ」を名乗る組織が犯行声明を発出し、イスラム諸国における外国人に対するさらなる攻撃の可能性を示唆しています。
- 3、なお、ISILは本年1月から2月にかけて、シリアにおいて湯川遥菜氏及び後藤健二氏を殺害したとみられる動画を発出したほか、本年9月には、ISIL機関誌においてインドネシア、マレーシア及びボスニア・ヘルツェゴビナの日本の外交使節（大使館等）を攻撃対象の候補として言及したことがあります。

- 4、つきましては、上記のような情勢に十分に留意し誘拐、脅迫、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、各地域の特徴を踏まえた上で外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等の関連情報の入手に努め、日頃から危機管理意識を持つとともに状況に応じて適切な安全対策が講じられるよう心がけてください。

#### 【問い合わせ先】

- 外務省領事局領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902

#### 【外務省関連課室連絡先】

- 外務省領事局邦人テロ対策室

（テロ・誘拐関連）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）3399

- 外務省領事局海外邦人安全課

（テロ・誘拐関連を除く）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）5140

- 外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）

## お知らせ

### バザー出店についてお願い

アート・クラフトやキッチン製品、書籍、CD・DVD、文房具など売れ筋アイテムを募っています。また、昨年は食品が少なかった様なので、今年は是非、会員の皆さまの得意とするお弁当や海苔巻き、いなり、おこわ、サンドイッチ、ケーキなど寄付して頂けるものがありましたら担当者までご連絡下さい。

寄付の受付の締め切りは**11月23日**です。

収益金はグリーン会の経費になりますので皆様のご協力をお願い致します。また、多くの方にお買い物に来ていただきたくご案内致します。（\*食品用の賞味期限表示ステッカーは担当者が用意します。）

担当：平嶺 [tamikohiramine@sbcglobal.net](mailto:tamikohiramine@sbcglobal.net)

Cell: 214-673-8051

上田 [chizaki@verizon.net](mailto:chizaki@verizon.net) Tel:972-414-1748



- 尚、日本人会からのバザー注意点を記載いたしますのでご一読下さい。

❑ 日持ちのしない物の販売はご遠慮ください。  
＊パンや焼き菓子など、手作り食品販売の際は賞味期限表示必須でお願い致します。  
また、商品にナッツ等のアレルギーが含まれる場合は明記をお願い致します。

- ❑ 手荷物、貴重品は各自で保管願います。
- ❑ バザー当日は 現金のみ の対応となりますので、釣り銭や買い物袋は出店者様でご利用ください。
- ❑ バザー当日の終了後に、売上金の10%をコミッションとしてお支払い頂きますので、チェックのご用意をお願い致します。

記：上田 知栄子

## ● 退会

棚田 健二さん：

仕事の関係でシカゴに移住しました。

## 編集後記

10月に入り朝夕はめっきり肌寒くなり、やっとダラスも冷房のいらない時期になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今後のグリーン会の予定は、12月5日の日本人会バザーに参加します。また、1月には総会を兼ねた新年会も予定しておりますので、多くの方に出席していただきたいと思っております。詳細については後日、eメールや郵便にてお知らせいたしますのでよろしくお願い致します。

さて、皆様には行事等の連絡に先ずEメールを利用していますが、何かの支障で届かなかったり、また見逃したりすることも踏まえて電話による連絡も行っております。会報の場合はPDFファイルにしてEメールで送っていますが、どうしても郵送でないと見られないという方は上田までご連絡下さい。

次回会報の発行は2016年1月を予定しております。毎日の生活の中で困ったことや耳寄りの情報、旅行記や料理のレシピなどの記事を書いてくださる方を募集しています。締め切りは2015年12月25日ですのでメールアドレス「chizaki@verizon.net」又は電話「972-414-1748」にメッセージを残して下さい。よろしくお願いいたします。



DALLAS  
グリーン会  
2015/10/25